



Happy New Year 2022



関西フィルハーモニー管弦楽団

1970年に発足し、2020年で楽団創立50周年を迎えた。関西を代表するオーケストラの1つとして、地域密着型を重視した活動を続けながらも、2023年には2回目となるヨーロッパツアーの開催を予定するなど、クラシック音楽の裾野を広げるべく挑戦を続ける。

©HIKAWA

12月8日 ルミエールホールにて Meet the Orchestra in 門真を開催

門真市で開催する関西フィルの主催コンサートとして初公演となりました。総勢940人が来場し、客席は満員。

藤岡幸夫さんの指揮と司会で始まり、会場は大盛り上がり。鑑賞する人からの発声はなくとも、藤岡さんの軽快なトークに笑い声が聞こえるほどでした。演奏が始まると穏やかな空気は一変。誰もが一度は聞いたことのあるクラシック音楽「くるみ割り人形」や映画ハリリーポッターから「ヘドウィグのテーマ」、クリスマスソングの定番「そりすべり」、「威風堂々」などが演奏され、体を揺らしながら楽しげに聴く人の姿が見えました。

『いつまでも聴いていたい』そんな風を感じつつ、最後は演奏終了後の静寂と余韻に浸り、素晴らしい演奏と関西フィルの皆さんの素敵な笑顔に拍手喝采で幕を閉じました。

感想を
お聞きしました

樋口 久美子さん

関西フィルの大ファンです。演奏が素晴らしいのはもちろん、藤岡幸夫さんのお話にもいつも楽しませてもらっています。門真がホームタウンになると知って驚きました。これからもたくさん応援したいです!!

樋口 博規くん

迫力があって、いろんな楽器の音がして楽しかったです。コンサートマスターという仕事があるのを初めて知りました。カッコいい!!



©HIKAWA

関西フィルハーモニー管弦楽団
首席指揮者 藤岡 幸夫さん

終演後の感想

とってもハッピーです!!これから門真市とともに活動できることを改めて嬉しく思います。

笑顔が素敵な藤岡さん
「本番前は甘いものを食べてリラックスします♪」



2面には「楽団員インタビュー」「関西フィルを応援♪ホームタウンサポーター制度」を掲載しています。

